



公開リハーサル  
**ガリバー & スウィフト**  
 作家  
 ジョナサン・スウィフトの  
**猫・料理法**

パパ・タラフマラ×ヤノベケンジ  
 演劇も美術も突破した、ひとつの芸術が生まれる瞬間を目撃せよ！



**ULTRA FACTORY** presents

主催：パパ・タラフマラ、京都造形芸術大学 ウルトラファクトリー 協力：京都芸術劇場

ウルトラ・ワーク・イン・プログレス/ウルトラプロジェクトvol.1 パパ・タラフマラ×ヤノベケンジ「ガリバー&スウィフト～作家ジョナサン・スウィフトの猫・料理法～」公開リハーサル

入場無料 京都芸術劇場・春秋座（京都造形芸術大学内） 18:00開場  
 小池博史×ヤノベケンジ トークセッション（18:30-19:00） 公開リハーサル（19:00-20:00）

2008.9.29月曜日/18:30-20:00

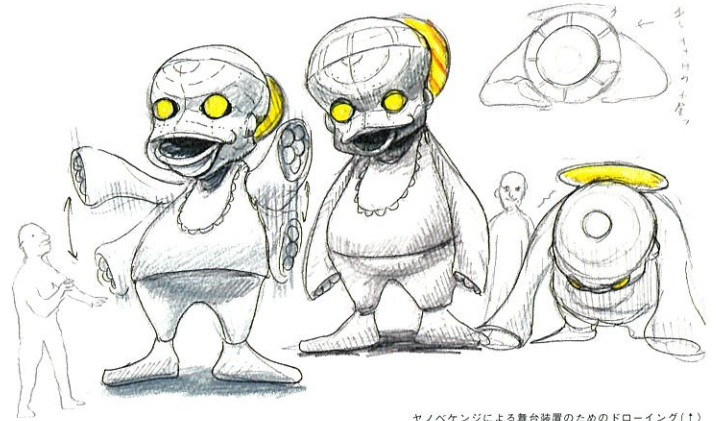
関連イベント：ULTRA TOUR/ウルトラツアー 9月26日（金）-28日（日）13:00-/16:00-[参加無料/定員15名/要予約]  
 ウルトラファクトリースタッフによる【ウルトラファクトリー展～ジャイアント・トラヤン～パパ・タラフマラ「ガリバー&スウィフト」ワーク・イン・プログレス】を巡るツアー  
 ①なお、28日（日）には、ヤノベケンジ自らガイドを実施。さらに同日16:00-の回は、大谷地力（パパ・タラフマラ舞台監督）ガイドによるパパ・タラフマラの舞台裏を巡るスペシャル  
 パッケージツアーが開催されます。  
 ＊パパ・タラフマラ「ガリバー&スウィフト」ワーク・イン・プログレス（9/24-28）の様子は、ウルトラツアーでのみご覧いただけます。お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

# 教育特殊機関ウルトラファクトリー、プロジェクト第一弾を堂々公開！

現代美術作家・ヤノベケンジが初の舞台美術を手掛けるパパ・タラフマラ新作公演『ガリバー&スウィフト～作家ジョナサン・スウィフトの猫・料理法～』は、インドネシア、バリ、アイルランド、日本の注目ダンサー、音楽家、アーティストなどの多彩かつ世代を縦断する一大コラボレーション作品です。

その本公演直前、京都芸術劇場・春秋座にて『ガリバー&スウィフト』公開リハーサルを開催します。すべての舞台装置、全キャストおよびスタッフが集結し、最終形に至る作り込みの“現場”となる公開リハーサルは、ウルトラ・ワーク・イン・プログレスのフィナーレを飾るものです。本作ステージをいち早く一部上演し、ライブ感と緊張感が充満する“現場”の中で、ひとつの芸術が生まれる瞬間に立ち会うことができる絶好の機会となります。

猫人形、スーツマン、高級娼婦、巨大幼児人形……ヤノベケンジによる舞台装置は独特のフォルムや美学を備えた個性溢れるキャラクターばかりです。ウルトラファクトリー開設以来、学生たちとともに日々制作を続けてきたプロジェクトの集成が、いよいよパパ・タラフマラとの邂逅を果たします。私たちが生きる現実と呼応するリアリティを探求する時、ワーク・イン・プログレスは新たな創造が芽吹く可能性として現れるのです！！



ヤノベケンジによる舞台装置のためのドローイング(↑)



パパ・タラフマラ「三人姉妹」より(↑) photo:Kevin

ヤノベケンジ制作風景(↑)

<http://ultrafactory.jp/>

<http://pappa-tara.com/>

Ultra Interim Show vol.001(「ガリバー&スウィフト」舞台装置公開制作) / 入場無料  
9月21日(日)～23日(祝) 10:00～18:00 会場:ウルトラファクトリー(京都造形芸術大学内)

ウルトラファクトリー展 / 入場無料  
9月26日(金)～29日(月) 10:00～18:00 会場:ウルトラファクトリー(京都造形芸術大学内)  
参加アーティスト:ヤノベケンジ、椿昇、カワイオカムラ、國府理、高橋匡太、名和晃平、山口典子、名和晃平×ヤノベケンジ トークセッション 9月29日(月) 17:30～18:00

## お問い合わせ先

京都造形芸術大学ウルトラファクトリー(担当:藤井/宮崎)  
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116  
Tel 075-791-8482 Fax 075-791-9233 e-mail [contact@ultrafactory.jp](mailto:contact@ultrafactory.jp)

## 京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

## 会場アクセス

- ◇JR・近鉄「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から→京都市バス5番「岩倉」行き乗車、「上終町・京都造形芸大前」下車(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から30分)
- ◇京都市営地下鉄「丸太町」「北大路」駅から→京都市バス204循環に乗車、「上終町・京都造形芸大前」下車(約20分)
- ◇京阪電鉄「出町柳」駅から→叡山電鉄に乗り換え、「茶山」駅下車徒歩10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクのご来場はご遠慮ください。



新作公演  
パパ・タラフマラ  
「ガリバー&スウィフトの猫・料理法」  
2008年10月9日(木)～12日(日)  
一作者ジョナサン・スウィフトの猫・料理法～  
東京グローブ座  
\*11日(土)14:30～の公演終了後、ヤノベケンジ・小池博史の  
ホスト・パフォーマンス・トークあり  
作・演出・振付:小池博史  
舞台美術:オブジェ:ヤノベケンジ  
作曲・演奏:松本淳一(エレクトーン)  
オブジェ:田中真聡  
衣裳:小林和史、甲斐さやか(Out Sect)  
宣伝美術:高西順 安藤隆  
演出:池野拓哉、白井さち子、あたら真生、橋本礼、南波菜、横手至梨沙、  
横手祐樹、リアント、クットゥ・リナ、キャサリン・オマリー  
小倉野智哉、赤松直美、石本兼江、石川正義、高橋倫平、松島麗  
後援:平成20年度文化芸術振興補助金(芸術創造活動重点支援事業)、  
セゾン文化財団+EU+ジャパン・フェスティバル日本委員会  
助成:アイルランド大使館、インドネシア大使館  
http://pappa-tara.com/lgs  
「ガリバー&スウィフト」公式ウェブサイト  
チケット情報など本公演に関する  
お問い合わせ:SAI Inc.  
Tel:03-3395-2066  
ticket@pappa-tara.com

《ストーリー》  
18世紀、イギリス、アイルランドを生き延びた稀代の偏屈者「作家スウィフト」の逆説的ユーモア精神が、時代を超えて蘇る。実像と虚像とを織り交ぜながら、奇想が溢れ出るスウィフトの姿を時代をおって描きます。年とともに次第に強くなる孤独感と、それゆえに生まれる妄想の数々。司祭であり、作家でもあったスウィフト自身の生涯はまるでガリバーの旅行記そのものであった。彼自身の諧謔精神と現代性、そして広がりつつも縮小してゆく現代の現実を見つめつつ、その異様さ、奇妙さを暴きながら、舞踊、美術、演技、声、音楽:すべての舞台芸術の要素を用いて描き出す一時間半の作品です。

パパ・タラフマラとは、代表・小池博史を中心に結成されたパフォーマンス・アーティストカンパニー。ダンス、演劇、美術、音楽等のさまざまなジャンルを巻き込みながら、舞台空間全体を一つのアーティファクトに築き上げる手法で多くの観客を魅了し、世界を縦横に駆け巡り、発表を続けている大変ユニークなグループです。